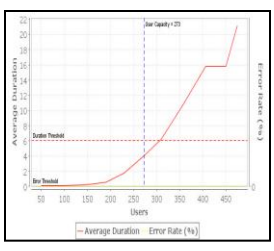
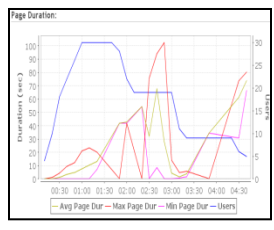


Java script AJAXサポート!  
テスト分析機能搭載!!

テストから結果分析までを簡単スピーディーに!  
低価格での導入が可能で確かな分析力!!



# Webperformance LOAD TESTER



Webperformance LOAD TESTERはWebperformance社(米国)が開発した簡単且つ分析力に優れたWeb負荷テストツールです。Web負荷テストにおいて面倒なテストシナリオの作成やスクリプトの作成を必要とせず、すぐにテストを実行することが可能です。  
テストシナリオの作成から負荷テスト・テスト結果の分析までの流れが簡略化される事によって、過去多くの時間と手間、人手を必要としてきたWebサーバの負荷試験にかかる負担を大幅に軽減できます。

- Webperformance LOAD TESTERは3つの機能をサポートしています。
- ① Webページの基本パフォーマンス測定及びページ内エラーチェックを行う**Analyzer**機能
  - ② クライアント側からVUにより同時アクセスをかけた時の負荷試験を行う**LoadTest**機能
  - ③ サーバのCPUの稼働率やMemoryの使用率、ページ送出速度を測定する**ServerAnalysis**機能 (ServerAnalysisのLicenseは別売)

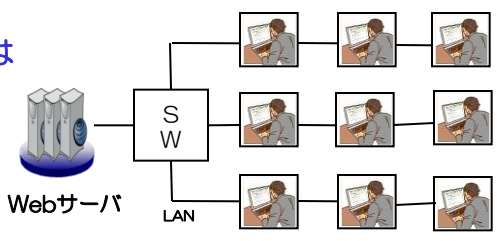
Webperformance LOAD TESTERは以下のようなアプリケーションに最適です。

- ・Webサーバへのストレステスト、限界性能把握に!
- ・開発しているWebアプリケーションの性能・パフォーマンス評価に!
- ・Webアクセスユーザを想定したキャパシティプランニングに!
- ・Webアクセラレータやロードバランサーなどのネットワーク機器の検証に!
- ・Webアプリケーションの品質改善及びトラブルシューティングに!

## 《従来のWebアプリケーションパフォーマンス検証》

- ・多くの人員とアクセスPCが必要
- ・同じ環境下での繰り返しテストが困難
- ・検証時間が制限される
- ・テストケースが制限される
- ・アクセスユーザはせいぜい10程度
- ・URL、ページ毎のパフォーマンスを把握するのは不可能
- ・エラーの原因が把握できない

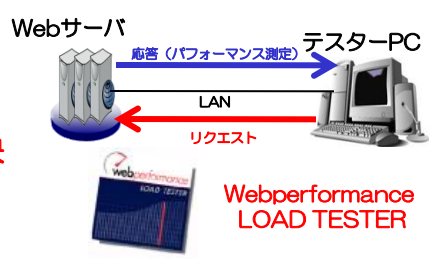
従来のテスト環境では  
コストや時間など  
多くの問題点あり



## 《Webperformance LOAD TESTERのWebアプリケーションパフォーマンス検証》

- ・1人のオペレータ、1台のPCでテスト可能
- ・同じ環境下で繰り返しテストが可能
- ・いつでもすばやく検証可能
- ・様々なテストケースを短時間で実行可能
- ・アクセスユーザは1000以上生成可能
- ・URL、ページ毎のパフォーマンスを把握可能
- ・エラーの詳細を表示
- ・自動でレポートを出力

Webperformance  
LOAD TESTER  
の導入で問題を解決



## 導入メリット

- **サーバ負荷テストを低価格で簡単に実現**  
サーバの負荷テストには、同時アクセスさせる為に多くのPC・人員を手配する必要があり非常にコストがかかります。そして、限られた時間の中でテストを行う為アクセス数やテストケース数も制限されます。そこで**WebPerformanceLoadTester**を導入すると、1人の人員・1台のテスターPCからバーチャルユーザ(VU)で過去に行っていた負荷テスト以上のアクセス数・複数テストケースの同時起動や同じ条件での繰り返しテストなどが簡単に行える為、負荷テストにかかるコストを削減できます。
- **豊富なテスト分析機能**  
テスト中の負荷状況はリアルタイムでモニターする事ができ、VU数の増加に対するアクセス数・レスポンスタイム・アクセス増加によるリクエストのタイムアウトエラーなどが把握できます。又、エラーがあったページのURLをドリルダウンしてページのどの部分に原因があるのか分析できます。テスト結果はHTML及びCSVでの出力が可能です。

## 主な機能・特長

- **Analyzer機能**  
各Webページ内のURL数やイメージ数・イメージのサイズを瞬時に測定し、ページが持つ基本パフォーマンスの測定やページ内のエラーチェックを行います。
- **テストシナリオの作成**  
Webブラウザでテストしたいページ及びURLにジャンプしその過程を記録します。
- **負荷の設定**  
テストシナリオ作成後、どのような負荷をかけるのか設定します。仮想ユーザ数、増加させる仮想ユーザ数、アクセス回線帯域幅、Think Time、リピート間隔など。複数のテストシナリオを1つのテストケースとして負荷することも可能です。
- **編集機能**  
Cookie、HTTPパラメータ、クエリパラメータ、フォームフィールド、ファイルアップロード等の編集が可能です。

※本文中の会社名、製品名は、各社の商標又は登録商標です

# Webperformance LOADTESTER の測定例

## 1. Webperformance Analyzer機能

Analyzer機能により、Webページ数・ページ内URL数・ページ内イメージのサイズ・各ページのトータルサイズ (Byte数を瞬時に測定しページ内のエラー数の検出・1ユーザーでアクセスした時のページ表示時間などの基本パフォーマンスを測定する事ができます。

## 2. ロードテスト機能

ロードテストは、ユーザー数を動的に変化させながら同時アクセスに対するレスポンスタイム (Pages/sec) ページ内情報の転送速度 (Byte/sec) ・ユーザー毎の1テストシナリオの終了時間 (Duration/sec) ・ページリクエスト時にタイムアウトして発生したエラー数 (Error/sec) 等をリアルタイム測定します。又、回線帯域・同時にスタートするユーザー数・異なる複数のテストシナリオを1度のテスト内で同時に起動させ、測定する事ができます。

## 3. レポート機能

結果表示・分析機能は、レスポンスタイム・ページ内情報の転送速度・エラー数から同時アクセス数に対するWebサーバの負荷に対するパフォーマンスを確認する事ができる為、Webサーバの容量やページのサイズ (ページ内のURL数・イメージ数) の検討に役立っている事ができます。

### テストシナリオ概要

### ロードテスト条件設定

### ロードテスト実行

### ロードテスト実行中のテストPC (クライアント) のCPU稼働率/Memory使用率

### テストシナリオの基本パフォーマンス測定

### テスト結果表示 (概要)

### グラフによる分析 (例: ユーザー数に対するWebページ情報の転送速度)

対応テクノロジー: Javascript, Cookie, .NET/C#, J2EE

PHP, ColdFusion

対応ブラウザ: InternetExplorer, Linux/Unix,

MacOSX

推奨OS: Windows2000(SP2),XP, LinuxRedHat,

Solaris2.6, 2.7, 2.8

バーチャルユーザー数に応じたCPU及びMemoryの

推奨値 (右記)

Max Virtual Users	CPU MHz	Memory MB
100	800	500
200	1,000	750
500	1,000	1,000
750	1,000	1,500
1,000	2,000	2,000

\*本文中の会社名、製品名は、各社の商標又は登録商標です